

福音宣教企画室 2021 年活動報告・2022 年活動計画

①「求道者に同伴する信徒養成講座」修了者フォローアップ研修会

少人数での対面集会を予定していたが、コロナの感染拡大のため断念した。求道者の同伴者としての奉仕の熱意や活動への意欲がそがれないよう内省や分かち合いを奨励する文書を配信した。信仰生活の見直し、できる方法での分かち合いの実践を奨励するため動画の案内も行なった。

「カテキスタ養成講座」開始に伴い、「求道者に同伴する信徒養成講座」修了者の立ち位置を明確にし、講座受講者としての意識や役割を強化できるようなサポートを行う。

また、この時代に奉仕をするために、環境のない方にも配慮しつつ、zoom などの新しいツールも使っていく。

②役員研修会・交流会 いずれも zoom で実施

サイクルテーマ①「教会と福音宣教の理解」「コロナ禍における信仰と福音宣教」

○研修会 5/29(土) zoom 画面での確認のため誤差があるが、参加 92 端末（信徒 79 名、修道者 3 名、司祭 18 名）事前に大塚司教の講話を動画視聴していただき、当日は大塚司教、一場神父のコメントを聴き、全体で分かち合いを行なった。

○交流会 10/2(土) 66 端末 71 名（信徒 60 名、修道者 1 名、司祭 10 名） 約 34 教会ブレイクアウトルームを使用し、小グループでの分かち合いのあと司教講話。

2022 年もオンラインにて開催予定。

サイクルテーマは ②「共同体づくり」。

教区のシノドスの歩みの中で共同体づくりを考える内容とする。

研修会 5月28日(土)

交流会 10月1日(土)

③「新信者の集い」

4月18日(日)に予定するもコロナ禍のため中止した。

実施できても遠方居住者や外国人の参加が少ないことから 2022 年は開催方法の見直しを行う。

④その他の講座・動画配信 コロナ禍にあって、対面形式の講座開催は難しいとの見込みから実施

○「絵画を通しての祈り」

過去の講座の動画作成第 1 弾として、2018 年 2 月に行った《講座》「絵画を通しての祈りⅡ」～カラヴァッジョ 通称《洗礼者聖ヨハネ》の謎～ の講話を YouTube にアップロード、公開した。順次、過去の講座の動画作成を進めて行く予定。

○「聖ヨゼフと共に」①～信仰の模範～ ②～教会の保護者～ ヨゼフ年にあたり作成

○「すべてのいのちを守るための月間」

○使徒的勧告「キリストは生きている」

教皇フランシスコ使徒的勧告「キリストは生きている」を主に青年たちに広めることを目的として、第 4 章概要を中心に「読んでみよう」と促す動画を作成した。教区の青年信徒、大人の信徒にメッセージを依頼し、計 11 本の紹介動画を作成し、公開した。短いメッセージパターンとして、今後生かしていく。

○「病者高齢者奉仕講座」 2021 年は開催を見送った。

2022 年はオンラインにて予定 2022 年 2 月 25 日（金）

「コロナ禍における新しいつながりを求めて」

講師 京都いのちの電話 事務局長 中瀬真弓氏

⑤その他

他委員会(典礼委員会、いのち・平和・環境委員会 聖書委員会など)、司祭・司牧者集会 受付業務
教区宣教司牧評議会 開催準備と当日の庶務
シノドス担当部会、教区 HP 委員会にメンバーとして参加

2022 年はシノドスの取り組み、カテキスタ養成講座などが、従来の研修、講座に加わります。各委員会、諸活動とも連携を取りながら進めていきたいと思っております。司牧担当者、役員の皆様には何かと窓口になることも増えますが、よろしく願いいたします。